

1. 局の役割と重点目標

局の役割
<p>政策局は、市長や副市長を補佐しながら、市役所が担う業務を効率的に進めていくため、その基本方針を定めたり、必要な調整を行ったりする仕事をしています。</p> <p>また、未来に向けたまちづくりや中長期的な政策の企画・立案のほか、市政全般について必要な情報を発信したり、広く市民等の意見を聴いたりする仕事も行っています。</p>

局の重点目標
<p>令和7年には、阪神・淡路大震災から30年の節目を経て、市制施行100周年を迎えることから、次の100年を見据えた将来のまちづくりにつながる施策の展開に取り組みます。</p> <p>そのためにも厳しい財政状況の早期改善が必要であり、全庁をあげて取り組んでいる「財政構造改善」を、政策局が主導して着実に進めます。</p> <p>また、都市経営やウォーカブル等の視点を取り入れた個性的なまちづくりに取り組むとともに、市民満足度の向上を目指した戦略的な広報・広聴事業を進めます。</p>

2. 令和6年度の重点事業

事業名称	事業内容
財政構造改善推進事業	本市の財政状況は今、赤字体質にあります。このため、財政基金等で補てんしながら収支を合わせていますが、このままでは数年後に基金が底をつき、予算が組めない事態になると想定されるため、基金に依存しない財政体質を確立する必要があり、「財政構造改善基本方針」を策定し、全庁をあげて抜本的な財政構造改善に取り組んでいます。改善の目標額は単年度で40億円以上が必要と見込んでおり、政策局が主導をして、令和11年度からの収支均衡を目指します。
周年事業事務	本市は、令和7年4月1日に市制施行100周年を迎えます。この大きな節目にあたり、これまでの歴史を振り返るとともに、未来へと思いをつなげていくため、市民や事業者、関係団体等の皆さまとともに様々な記念事業を実施します。一過性のイベントで終えることなく、より多くの市民に関わっていただき、次の100年に向けた様々なチャレンジの機会になるような事業を展開していきます。
阪神西宮駅北地区公民連携事業	阪神西宮駅北地区において、駅前広場の再整備や都市計画制度による規制緩和を活用した都市核にふさわしいまちづくりを、民間事業者と連携・協力して取り組みます。また、阪神西宮駅北側エリアの再生に向けた民間主導の開発事業のうち、区画整理事業により大街区化された敷地の一部において、まちづくりと連動した市街地再開発事業（新中央図書館を含む公民複合施設の整備）を、民間事業者と連携して進め、本市の都市核に相応しい駅前立地のポテンシャルを生かした拠点市街地の形成を目指します。
本庁舎周辺ウォーカブル推進事業	本市の都市核の一角をなす市役所前本庁舎周辺において、快適な歩行者空間等を確保し、多くの人が集まるエリア内の回遊性と滞在快適性を高めるなど、国の補助事業なども有効に活用しながら居心地がよく歩きたくなる（ウォーカブルな）まちなかの形成を目指します。令和6年度はパイロット事業として、本庁舎地上部の防水工事完了のタイミングに合わせて市役所前空間のリニューアル工事を実施します。

3. 市民の皆様へメッセージ

職名	局長
氏名	時井 一成

市制100周年という歴史的な節目を迎え、皆さまとともに、次の100年を見据えた新しいまちづくりに踏み出していきたいと考えています。

そのためには、赤字基調にある今の財政構造を一日も早く改善し、安定した財政基盤を確立しなければなりません。

財政構造改善の取組みは、暫くの間、厳しいものにはなりますが、その先には、将来に希望を持つことができ、より暮らしやすいまちへと繋げてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

